

今週の富大生

Weekly  
TOMIDASEI

第46号

人文学部 人文学科  
心理学コース 2年  
愛知県立岡崎高等学校  
(愛知県)

## 自身の経験がきっかけで心理学に興味

高校2年に進級した際、新しいクラスの雰囲気は自分には合いませんでした。2年の秋から学校に通うことができなくなりました。卒業はどうかで済ませましたが、やりたいことや学びたいことを考える心の余裕がなく、高校卒業後に空白の1年を過ごしました。「何かをやりたいけど、何をすればいいかわからない」と心の内を親に話しました。「大学に行って勉強することにエネルギーを向けてみたら？」という提案を受けました。一旦立ち止まってみた時間を経て、予備校で志望校を考える中で心理学を学んでみたいと思うようになりました。心理学の学べる国立大学を探し、富山大学を受験しました。

## 興味を持った勉強と海外留学

大学進学を決意したときに、「とにかくやりたいことをやろう」と考えていました。富山大学に入学後、興味のある授業はできるだけ履修登録して、各科目を一生懸命に取り組んでいます。入学前から興味のあることとして、海外留学がありました。富山大学には学部1年次を対象にした「短期海外英語研修」があることを入学直後に知りました。4月に開催された1つ上の学生による、帰国報告会に参加しました。

富山大学の研修プログラムに参加。  
言語と文化に感動

学部1年次修了の2~3月に、参加できるプログラムは3つあり、ニュージーランドの「短期海外英語研修」に参加しました。5週間、ホームステイ先のホストファミリーにお世話になりました。現地のお店で「一杯のコーヒーをください」と英語で注文し、その言葉が通じたときの喜びを忘れられません。また、お互いに声をかけあう小さなコミュニケーションがとても素敵だと感じました。レストランで「Thankyou.」という「My pleasure.」と返ってくるなど、気持ちをナチュラルに伝えあうことに感動しました。もっと言語や文化の違う人とコミュニケーションを取りたいと思うようになりました。

## 研修をきっかけに広がった世界

実際に海外に行って学び生活することで、視野が広がりました。これから富山大学内の日本語バディ（留学生の日本語学習支援）にも挑戦する予定です。人文学部で2年次から専門として学んでいく心理学とは別に、語学にも興味を持っています。将来、大学院や仕事で「海外に行く」ということも選択肢に考えるようになりました。現時点で具体的なことは何も決まっていますが、英語を学ぶ面では英語圏に行ってみたい気持ちがありますし、心理学を学ぶという面ではアメリカにも興味があります。



## お世話になった高校の先生へ

私が苦しい時期に支えてくださった先生方、相談に乗ってくださった先生方、本当にありがとうございました。つらいことはたくさんありますが、少しずつ前に進むことができています。これからも変わらず自分のペースで歩いていきます。

富山大学短期海外英語  
研修プログラムについては  
こちら